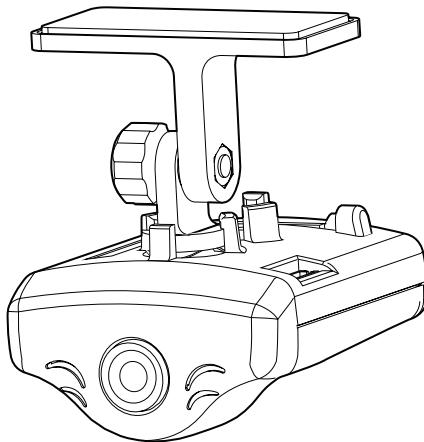
FIRSTCOM

FOCUSAVOR

ドライブレコーダー
車両事故録画カメラ

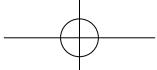
取扱説明書

FC-DR707 PLUS

保証書付

FC-DR707 PLUS をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書は本機を正しくお使いいただくためのガイドブックです。
ご使用になる前に本書をよくお読みになり、内容を十分理解された上でご使用くださるようお願いします。
また、本書はいつもお手元において、その都度ご参照ください。

本機はＤＣ１２Ｖ／２４Ｖ車（マイナスアース）専用です

目次

目次 ………………………………… 2
使用上のご注意とお知らせ ……… 3
安全上のご注意とお知らせ ……… 5
梱包内容 ……………………………… 7
オプション（別売品） ……………… 7
各部の名称と働き …………………… 8
スイッチ操作 ………………………… 9
ご使用の前に ………………………10
SD カードを装着する……………… 10
SD カードを取外す………………… 10
付属以外のＳＤカードを使用する … 11
SD カードのエラー音声と対処方法…12
取付け上のご注意 …………………13
取付方法 ……………………………15
電源の接続 …………………………18
撮影 …………………………………19
衝撃検知ロック ……………………19
スイッチロック ……………………19
録音 …………………………………21
セキュリティ（防犯）モード ………21
インジケーターランプ表示パターン 22
ビューアーでの再生 ………………23
ビューアーを準備する ……………… 23
ビューアーで再生する ……………… 25
映像表示パターンを変更する ……… 25
再生位置を変える …………………… 25
ビューアー操作 ……………………26
ファイル操作ボタン ………………26
再生ファイルを SD カードから選ぶ… 26
映像を静止画像にして保存する …… 28
SD カードのデータを
パソコンに保存する … 28
SD カードの映像データを削除する… 28
各種設定を行う ……………………… 29
サブ操作ボタン ……………………34
同じ映像を繰返して再生する ……… 34
映像を回転する ……………………… 34
走行履歴を
KML ファイルとして保存する … 34
地図を表示する ……………………… 35
加速度グラフを表示する …………… 36
映像を修復する ……………………… 36
ファイルのロックを解除する ……… 37
映像操作ボタン ……………………38
再生速度をゆっくりにする ………… 38
再生を止める ………………………… 38
再生する / 一時停止する …………… 38
再生速度を早くする ………………… 38
外部モニターを接続して使用する …39
撮影中の表示 ………………………40
撮影中のスイッチ操作 ……………40
プレビュー表示 ……………………41
プレビュー中のスイッチ操作 ………41
再生中の表示 ………………………42
停止中のスイッチ操作 ……………42
GPS ユニット（別売品）の接続 …43
GPS ユニットを取付ける …………… 43
動作を確認する ……………………… 43
GPS 機能 …………………………… 43
故障とお考えになる前に …………44
主な仕様 ……………………………45
保証規定 ……………………………47
保証書 ……………………………裏表紙

使用上のご注意とお知らせ　（必ずお読みください）

●記録用 SD カードご使用上の注意

※本書では SDHC カードのことを「SD カード」と記載しています。
推奨 SDHC カード　容量：4 ～ 32GB まで　Class6 以上

SD カードは長時間使用するとデータの記録が不確実になります。確実な記録を行うため、週 1 回程度のデータ確認することをおすすめします。また SD カードは付属品または別売の SDHC カードをご使用ください。

※2GB 以下の SD カードを挿入すると『SD カードの空き容量がありません』とアナウンスを行ないます。その場合は、4GB 以上の推奨 SDHC カードに交換してください。

●市販の SD カードをご使用になる場合は

SD カードメーカーによっては性能を発揮できない場合がありますので、あらかじめテスト撮影を行なってください。

●本体のソフトウェアについて

本体のソフトウェア (ファームウェア) は不定期にバージョンアップされます。ファームウェアを最新版に更新するには、弊社ホームページ「お客様サポート」をご利用ください。

URL：http//www.frc-net.co.jp　株式会社　エフ・アール・シー

●映像を再生するには

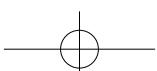
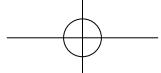
映像を再生するには、別途パソコンが必要となります。

・パソコンの必要動作環境：SDHC カードが使用でき、Windows Vista/Windows 7/Windows 8 がインストールされたパソコン。
・CPU：Celeron 2GHz 以上　メモリ　512MB 以上
・画面解像度：XGA(1024 × 768 ピクセル) 以上

※全てのパソコン環境についての動作を保証するものではありません。

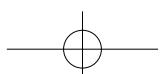
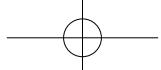
●カードリーダーについて

ご使用になるパソコンによってはカードリーダーが必要になる場合があります。その場合には、接続可能なカードリーダーを別途ご購入ください。

※SDHC に対応しているカードリーダーをご準備ください。

● SD カード抜き差し、外部モニター接続の注意

SD カード抜き差し時、外部モニター接続時は必ず車のエンジンを切り、本機の電源を切った状態で行なってください。

● Windows Vista、Windows 7、Windows 8 は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

● Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

安全上のご注意とお知らせ　（必ずお読みください）

お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止し、本製品を正しくお使いいただくために、必ず守っていただきたい事項を記載しています。

安全上のご注意

誤った使い方による危害や損害の大きさを「⚠警告」と「⚠注意」に区別し、お守りいただく内容を絵表示で説明しています。

絵表示について

⚠ の表示は注意を促す内容があることを表しています。

⊘ の絵表示は行為の禁止（してはいけない）内容を表しています。

❗ の絵表示は行為の指示･強制（しなければいけない）内容を表しています。

⚠警告

警告を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重症を負う可能性があります。

運転中に操作しないでください。
運転中の操作は交通事故の原因になります。

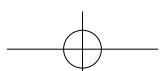
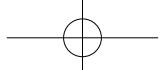
水のかかる場所で使用しないでください。
火災や感電の原因となります。
本機は防水構造ではありませんので、水がかかった場合はすぐにふき取ってください。

分解や改造はしないでください。
本機は精密部品を多数搭載していますので、分解や改造を加えますと故障・感電の原因となります。

定格以外の電圧で使用しないでください。
異常に発熱し、火災や感電、故障の原因になります。

カー電源コードを使用する場合は、付属品以外のものは使用しないでください。
火災や感電、故障の原因になります。

カー電源コードを傷つけたり、加工しないでください。
火災や感電の原因になります。

煙がでる、異臭がするなど異常な状態のまま使用しないでください。
火災や感電の恐れがあります。直ちに電源を切りカー電源コードを外してください。修理は販売店に依頼してください。

⚠注意　注意を無視して誤った取り扱いをすると、傷害や物的損害を負う可能性があります。

規定範囲内の温度条件でお使いください。
規定外の温度内で使用すると異常動作や故障の原因になります。

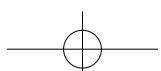
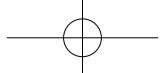
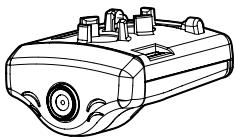
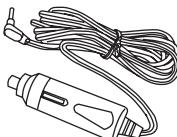
高温時の取り扱いにご注意ください。
本機に長時間直射日光が当たるとかなり高温になります。本機に触れる際は十分ご注意ください。

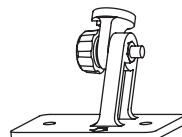
ケースが汚れた場合は、シンナー・ベンジン・化学雑巾などで拭かないでください。
ケースの変形の原因になります。

お手入れの際は、カー電源コードを抜いてください。
感電の原因になります。

長時間ご使用にならない場合は、カー電源コードを取り外してください。
感電や漏電の原因となります。

使用上の制約

■本製品は道路運送車両法・保安基準第 29 条の前面ガラス装着規制から除外指定商品となっています。
但し、設置場所はフロントガラス開口部の上端から下方向に 1/5 以内の場所に限ります。
■映像が記録されなかった場合や記録されたデータが破損していた場合による損害、本機の故障や本機を使用することによって生じた損害については、弊社は一切の責任を負いません。
■本機は犯罪・事故の検証に役立つことも目的の一つとした製品ですが、完全な証拠としての効力を保証するものではありません。

梱包内容

ドライブレコーダー

カー電源コード（3m）

取付ステー

SDHC カード（4GB）

コードクリップ　3ヶ

両面テープ

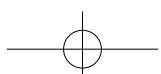
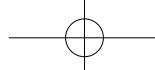
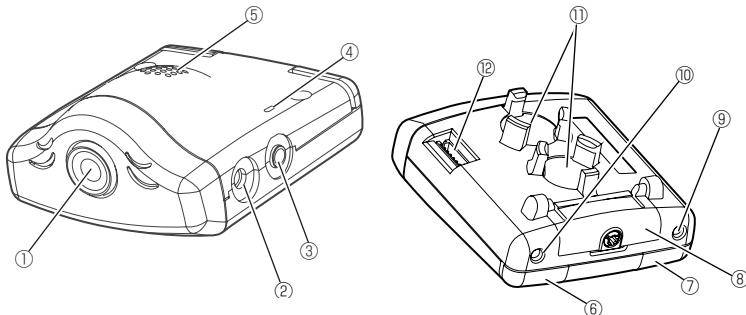
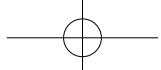
六角レンチ

波ワッシャー

取扱説明書（保証書）

オプション（別売品）

内容	品名	品番
ドライブレコーダー用ＧＰＳユニット	ＧＰＳユニット	HX-GP1
ドライブレコーダー用バッテリー	マルチ・パワーボックス	BP-1，BP-2
ドライブレコーダー用赤外線ライト	赤外線ユニット	SE-1

※別売品をお求めになる際は、販売店または弊社サービスセンターへお問い合わせください。

各部の名称と働き

① **カメラレンズ**	映像の撮影を行います。
② **電源ジャック**	付属のカー電源コードを接続します。
③ **AV 出力端子**	市販のオーディオケーブルを使用して外部モニターと接続します。
④ **マイク**	録画時に音声を記録します。
⑤ **スピーカー**	操作音・ガイドアナウンス・録音音声を出力します。
⑥ **MIC/TV スイッチ**	次ページ参照。
⑦ **REC/PW スイッチ**	次ページ参照。
⑧ **SD カード蓋**	内部にＳＤカードを収納します。
⑨ **電源（PW）ランプ**	電源状態などで点灯・点滅を行います。 （P22 参照）
⑩ **SD アクセスランプ**	SD カードの状態などで点灯・点滅を行います。 （P22 参照）
⑪ **ステー取付部**	付属の取付ステーを装着します。
⑫ **GPS ユニット接続端子**	別売のＧＰＳユニットを接続します。

スイッチ操作

スイッチ		スタンバイ状態	押しながら電源 ON ※1
REC/PW	長押し	スタンバイ解除	ー
	短押し	ー	ー
MIC/TV	長押し	ー	ロック全解除
	短押し	ー	ー
REC/PW MIC/TV	同時押し	ー	アップデート

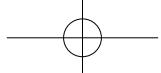
※ 1：スイッチを押しながら、次のいずれかの動作を行なってください。
・エンジンをかける　・エンジンをかけた状態で電源ジャックを抜差しする
・エンジンをかけた状態で電源プラグを抜差しする

スイッチ		録画中	セキュリティモード中
REC/PW MIC/TV	同時押し	セキュリティモード ON	セキュリティモード OFF

＜外部モニター接続なし＞

スイッチ		録画中
REC/PW	長押し	スタンバイ状態
	短押し	ロック
MIC/TV	長押し	ー
	短押し	音声録音 ON/OFF

＜外部モニター接続あり＞

スイッチ		録画中	停止中	再生中	プレビュー モード中	時刻設定中
REC/ PW	長押し	スタンバイ 状態	スタンバイ 状態	スタンバイ 状態	スタンバイ 状態	次項目へ移動
	短押し	ロック	再生開始	一時停止 / 再生	時刻設定へ	次項目へ移動
MIC/ TV	長押し	停止へ	録画モードへ	録画モードへ	ー	カウント アップ
	短押し	音声録音 ON/OFF	再生ファイル 選択	停止へ	時刻設定へ	カウント アップ

ご使用の前に

- **本機は SD カードを装着していないと録画ができません。**
- **付属以外の SD カードを使用する場合は、SD カードの初期化を行なってください。（⇒ P11）**

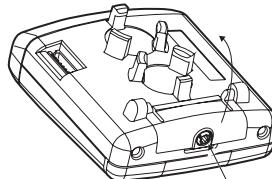
ご注意

- 必ず電源を OFF にしてから行なってください。
- 2GB 以下の SD カードを挿入すると『SD カードの空き容量がありません』とアナウンスを行ないます。その場合は、4GB以上の推奨SDHCカードに交換してください。
- SD カードは付属品か弊社推奨品を使用してください。

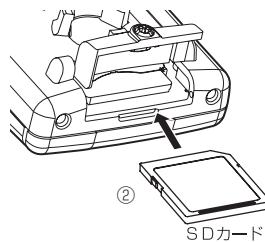
※SD カードに異常があると初期化ができません。この場合は、販売店または弊社サービスセンターにご相談ください。

» SD カードを装着する

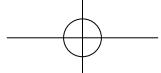
①本体の SD カード蓋を開けます。

② SD カードを本体に入れます。

SD カードを本体のカード装着部に“カチッ”と音がするまで挿入します。

※SD カードの挿入方向に注意してください。
※SD カードのライトプロテクトは OFF にしてください。

③ SD カード蓋を閉めます。

ロックするには、カード蓋の六角穴に合わせレンチを差込み止まるまで回転し蓋をロックします。この時、無理に差込んだり強い力を加えないでください。

» SD カードを取外す

カードを抜く場合も同様に“カチッ”と音がするまで押してから引き抜いてください。

» 付属以外のＳＤカードを使用する

①付属以外の SD カードを挿入して車のエンジンを始動すると、「初期化する場合はスイッチを押してください」とアナウンスします。
（初期化済みのカードを入れると、そのまま録画を開始します。）

② MIC/TV スイッチまたは REC/PW スイッチを押すとカードの初期化を開始します。

※初期化を行わない（スイッチを押さない）限りは録画を行いませんので、初期化操作を行うか、初期化済みのカードを挿入してください。

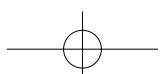
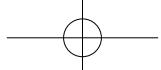
③ SD カードの初期化が終了すると、自動的に録画を開始します。

記録時間の目安

記録時間は SD カードの容量、録画カメラ設定、フレームレートにより変わります。市販の SD カードをご購入の際、下記表を参考にしてください。
※下記表の記録時間はおおよその目安としてください。記録時間は録画する風景や明暗により変動します。
※映像は一定時間で小さなファイルに分割して保存されています。
※フレームレートに関しては 12 ページを参照してください。

画像サイズ	フレームレート（fps）	使用ＳＤカードの容量			
		４ＧＢ	８ＧＢ	１６ＧＢ	３２ＧＢ
ＨＤ	３０	0.5	1	2	4
	１５	1	2	4	9
	１０	2	3	6	13
	5	3	7	12	27
ＳＤ	３０	1	2	5	10
	１５	2	5	9	19
	１０	3	7	12	26
	5	6	13	25	50

（単位：時間）

・画像サイズ、フレームレートは設定画面で変更できます。
・SD カードは４ＧＢから 32GB までのものを使用してください。

ドライブレコーダーなど映像を録画する場合に重要なポイントとなるのがフレームレートです。

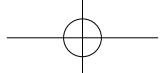
フレームレートとは、１秒間に撮影する画像枚数を表しており、枚数が多いほど画像の動きがスムーズになります。

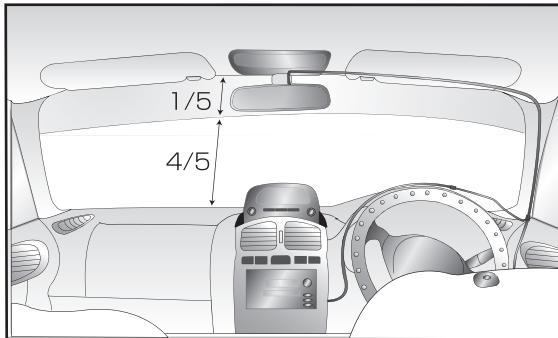
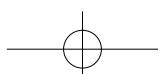
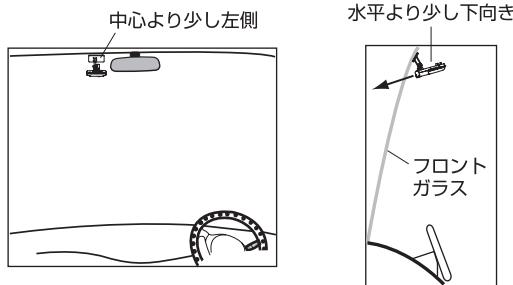
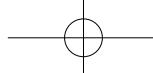
フレームレート	10fps	３０fps
撮影枚数	１秒間に 10 枚	１秒間に３０枚
映像	コマ送りのような動き	スムーズな動き

SD カードのエラー音声と対処方法

SD カードのエラーを音声と SD アクセスランプでお知らせします。

SD アクセスランプが点滅または消灯の場合は、いずれかのエラー音声の警告となります。

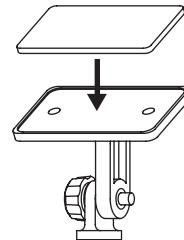
エラー音声	対処方法
SD カードエラーです。	· SD カードの読込エラーです。再度入れ直して起動してください。
SD カードがありません。	· SD カードを挿入してください。
SD カードが書込禁止になっています。	· SD カードのライトプロテクトを解除してください。
ロックデータがいっぱいです。	· 新しい SD カードに交換してください。 · 電源を入れ直し、ロック解除ガイダンスに従ってロックを解除してください。 · ビューアーでロックを解除してください。

取付け上のご注意

- 車を平らで安全な場所に駐車して取付けをしてください。
- 配線後のコードが運転の支障にならないようにコードクリップで固定してください。
- フロントガラスに取付けてください。但し、道路運送車両法・保安基準に適合するように取付けてください。
- 取付位置はフロントガラス開口部の上端から下方向に 1/5 以内の場所に取付けてください。

- 点検シールや検査標章などと重ならないようにしてください。
- 両面テープで貼付ける際、接着面の汚れや湿気を良く取り除いてから行なってください。
- 特に湿気の多い日はガラス曇り止めを入れて良く乾かしてから行なってください。また、最初にセロテープなどで仮止めをしてから貼ることをおすすめします。
- ドライブレコーダーとして使用する場合は、前方がしっかりと見える場所に取付けてください。また、ルームミラーを操作する時に邪魔にならない位置に取付けてください。
- カーナビゲーション、ETC など電波を受信する機器から離して取付けてください。

・トラック等大型車の場合は、フロントガラス中央より助手席側寄り、レンズの向きは正面よりやや右、また若干下向きになるように取付けることをおすすめします。

※設置の際は、空の映る割合を少なくしてください。空の割合が多いと路上を暗く撮影することがあります。

取付方法

» **本体を取付ける**

1. 本体の取付ステーに付属の両面テープ を貼付ける

取付ステーの凹面に合わせて貼ってください。

※剥れの原因となりますので、貼付後しっかりと両面テープを押さえてください。

2. 取付ステーを本体に装着する

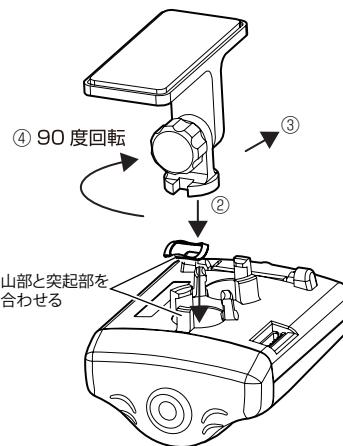
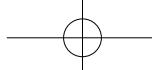
» **ドライブレコーダーとして使用する場合**

①波ワッシャーを本体のフロント側（カメラレンズ側）の取付部にはめ込みます。

この時、波ワッシャーの山部を本体の突起部に合わせてください。

②取付ステーの切り欠き部を本体フロント側の突起に合わせて押し込みます。

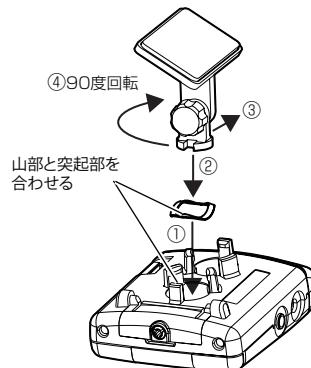
③取付ステーを矢印の方向にずらします。

④取付ステーを矢印の方向に 90 度回転させてます。

» **車内撮影として使用する場合**

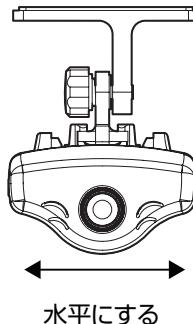
①波ワッシャーを本体のリア側（SDカード挿入側）の取付部にはめ込みます。
この時、波ワッシャーの山部を本体の突起部に合わせてください。

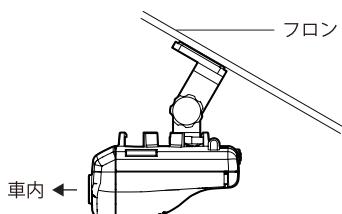
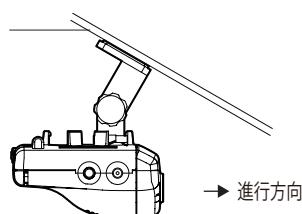
②取付ステーの切欠部を本体リア側の突起に合わせて押し込みます。

③取付ステーを矢印の方向にずらします。

④取付ステーを矢印の方向に９０度回転させます。

3. フロントガラスに貼付ける

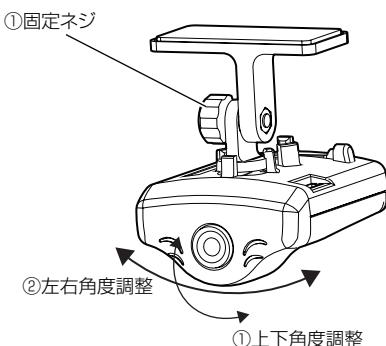
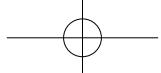
本体が水平になるように貼付けます。

※ドライブレコーダーとして使用する場合は、レンズを進行方向に向けます。

ご注意

- 前方撮影のドライブレコーダー以外のご使用で、車室内に向けて防犯カメラとしてのご使用は必ず駐車中に限ります。

4. 前後角度及び左右角度を調整する

①取付ステーの固定ネジを緩めて上下方向の角度を調整します。

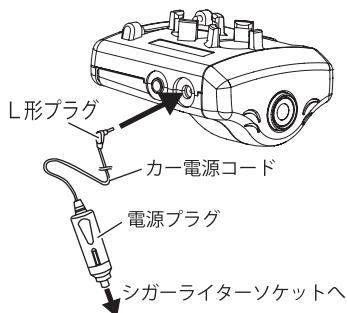
②左右方向の角度調整は本体を回して調整します。

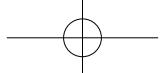
※本体を９０度以上回すと本体と取付ステーが外れることがあります。

電源の接続

本機は電源を接続すると自動的に映像の撮影を開始します。
本機を取付ける場合は「取付け上のご注意」(P13)を必ずお読みになり、正しく取付けてください。

電源の接続

1. 付属のカー電源コードのＬ型プラグを本体の電源ジャックに差し込みます。

2. カー電源コードの電源プラグを車のシガーライターソケットに差し込みます。

ご注意

- シガーライターソケットが汚れていると接触不良の原因になりますので、よく掃除してから取付けてください。
- カー電源コードは必ず付属のものをご使用ください。

撮影

車両のエンジンをかける（本体に電源が入る）と撮影を開始します。エンジンを切る（電源が切れる）と撮影が終了します。

・ 外部モニターを接続すると録画中はモニター左上に「R E C」を表示します。
・ 外部モニター接続時 SD カードが入っていない場合は、プレビュー（映像表示）モードになり映像が出ますが、録画はできません。
・ 撮影中は音声も録音されます。（初期設定）
・ 初期設定は画像サイズ HD、フレームレートは 30fps で録画します。

※SD カードの録画可能時間が上限を超えた場合は、古い映像から削除して記録します。（録画可能時間の目安は 11 ページをご覧ください。）

LED 式信号機について

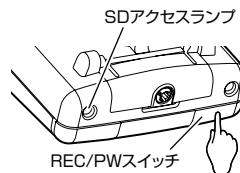
ドライブレコーダーの録画映像で、LED 式信号機が点滅したり消灯しているように見える場合があります。LED 式信号機は高速で点滅している為、カメラの撮影タイミングと LED の点灯タイミングが同調したことでおこります。

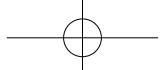
衝撃検知ロック

衝撃を検知すると「ファイルをロックしました」とアナウンスを行ない、SD アクセスランプが 2 秒間早く点滅し、ロックファイルとして保存されます。

※ロックファイルがすぐに上限に達する場合やロックしない場合は LOCK 感度設定を変更してください。（P29 ～ 30）

スイッチロック

REC/PW スイッチを押すと「ファイルをロックしました」とアナウンスを行ない、SD アクセスランプが 2 秒間早く点滅し、ロックファイルとして保存されます。

ロックファイル保存時の音声について

音声設定を「Beep 音」に設定時は、保存時に「ピピピ」と鳴り、「操作音」「off」に設定時は、無音で保存を行ないます。

ロックファイルについて

SD カードの録画可能時間が上限を超えた場合、古い映像から削除して記録されますが、ロックファイルは自動的に削除されません。

ロックファイルの記録は使用する SD カードによりファイル数の上限があります。ファイル数の上限を超えるとそれ以上はロックできなくなります。

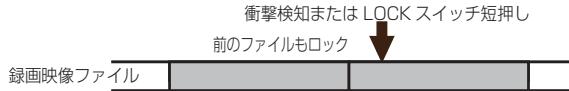
使用ＳＤカードの容量	４ＧＢ	８ＧＢ	１６ＧＢ	３２ＧＢ
ロックファイル数の上限	１０個	１６個	２３個	３５個

※SD カードによって、ロックファイル数の上限が異なる場合があります。

衝撃発生した場合はその 1 つ前のファイルもロックファイルとして保存します。

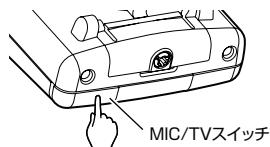
衝撃検知または LOCK スイッチ短押し

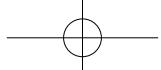
前のファイルもロック

録画映像ファイル

本体でのロックファイルの解除方法

＜本体で全解除する＞

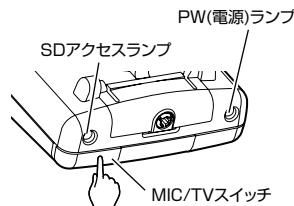
1. 本体側面の MIC/TV スイッチを押しながら電源 ON します。

2. 「ピッ」と鳴ってから離すと「全て解除しました。」とアナウンスされます。

＜ビューアーで解除する＞

- ビューアーでロック解除する場合は、ファイル単位のロック解除が可能です。（⇒ P37）

録音

MIC/TV スイッチを押すと録画時の録音の有無を切替えることができます。

※SW 操作で録音の設定を変更した時、一定時間録画を停止します。

切替時、操作音とインジケーターランプにて確認することができます。

	SD アクセスランプ	PW(電源) ランプ	ブザー音
録音あり	点灯		ピピッ
録音なし	遅い点滅	点灯	ピッ

セキュリティ（防犯）モード

録画中に MIC/TV スイッチと REC/PW スイッチを同時に押すとセキュリティモードの ON/OFF を切替えることができます。

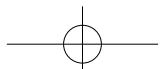
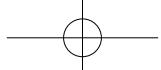
※SW 操作でセキュリティモードの設定を変更した時、一定時間録画を停止します。
※再生モード中は、ブザー音が『ブー』と鳴り設定変更できません。

SW 操作で切替時、操作音とインジケーターランプにて確認することができます。

セキュリティモード	SD アクセスランプ	PW(電源) ランプ	ブザー音
ON	消灯		ピー
OFF	状態に準ずる（P22 参照）		無音

セキュリティ (防犯) モードについて

本機は防犯用のカメラとして使用できる、防犯（セキュリティ）モードに設定できます。

セキュリティモードになると、カメラでの撮影は行いますがインジケーターランプは OFF になり、音声も出ません。

インジケーターランプ表示パターン

＜録画中＞

		SD アクセスランプ	PW(電源) ランプ
録画	GPS 測位中	点灯	遅い点滅
	GPS 未測位 GPS ユニット接続なし		点灯
プレビュー	GPS 測位中	消灯	遅い点滅
	GPS 未測位 GPS ユニット接続なし		点灯
音声録音なし	GPS 測位中	遅い点滅	遅い点滅
	GPS 未測位 GPS ユニット接続なし		点灯
音声録音あり	GPS 測位中	点灯	遅い点滅
	GPS 未測位 GPS ユニット接続なし		点灯
手動ロック / 衝撃ロック（操作時）		早い点滅	点灯

＜再生中＞

	SD アクセスランプ	PW(電源) ランプ
再生中 / 一時停止中 / 停止中	遅い交互点滅	

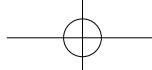
＜ SD カード初期化＞

	SD アクセスランプ	PW(電源) ランプ
初期化開始 / 初期化中	交互点滅	
初期化失敗	点滅	点灯

＜エラー＞

	SD アクセスランプ	PW(電源) ランプ
SD カード未挿入	消灯	点灯
SD カードエラー	点滅	点灯
4GB 未満のカード検出		
ロックファイル数上限到達		
再生可能ファイルなし		
SD カード書込禁止検出		

＜アップデート＞

	SD アクセスランプ	PW(電源) ランプ
アップデート中	早い交互点滅	
アップデート異常終了	同時点滅	

ビューアーでの再生

» ビューアーを準備する

•本機で録画した映像を専用ビューアーを使用して、パソコンで見ることができます。

1.SD カードをパソコンに挿入します

①本機の SD カード蓋を開けます。
② SD カードを本体から抜きます。

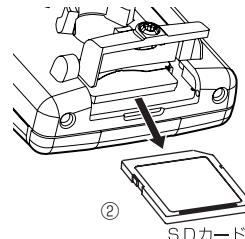
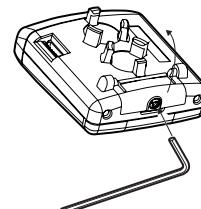
※この時カードを“カチッ”と音がするまで奥に押してから抜いてください。

③お手持ちのパソコンに挿入します。

※カードの向きに注意してください。

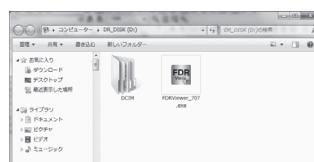
2. パソコンが SD カードを検出すると右の画面が出ます

" フォルダーを開いてファイルを表示－エクスプローラー使用 " をクリックします。

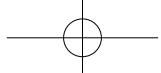
※パソコンによっては表示されない場合もあります。

ご注意

•上記画面が出ない場合は " マイコンピュータ " をクリックして SD カードが挿入されているドライブをクリックしてください。（ご使用のパソコンによって、“コンピュータ” または“コンピューター”と表示が異なる場合があります。）

•SD カードの空き容量について
本機や FDRViewer で初期化された SD カードは予め映像保存領域を確保しているため、パソコンからは空き容量が小さく表示されます。空き容量が小さくてもドライブレコーダーの動作には関係ありません。

3."FDRViewer_707.exe をクリックします（パソコンの設定によって、表示画面が異なる場合があります。また、"FDRViewer_707" となる場合があります）

4. ビューアー画面が表示されます

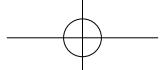
1）GPS 情報なし

2）GPS 情報あり

» ビューアーで再生する

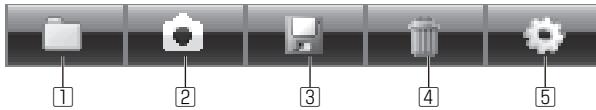
1. ①グループリストもしくは②ファイルリストより再生したい映像をクリックします。
   ※SD カード以外の場所から再生する映像を選ぶ場合はファイル操作ボタンのフォルダー指定ボタンをクリックして選択してください。（P26）
2. 映像操作ボタンの「③プレイ」をクリックします。
3. 映像が再生されます。
   ※映像上でダブルクリックするとフル画面表示します。
   元のサイズに戻すには、パソコンの「Esc」を押すか、画面上で再度ダブルクリックをします。

» 映像表示パターンを変更する（④表示切替）

» 再生位置を変える（⑤映像スライダー）

スライダーを動かすことにより、再生ポイントを自由に移動することができます。

ビューアー操作

❖ ファイル操作ボタン

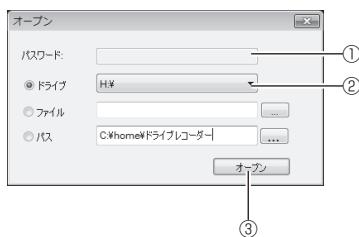
・フォルダー変更、静止画変換、各種設定を行います。

	ボタン名	機能
1	オープン	ファイルが保存されているフォルダーを指定します（⇒ P26）
2	スナップショット	ビューアーに表示している映像を静止画に変換して、パソコンに保存します（⇒ P28）
3	セーブ	映像データをパソコンに保存します（⇒ P28）
4	削除	映像データを削除します（⇒ P28）
5	設定	各種設定を行います（⇒ P29 ～ 33）

» 再生ファイルを SD カードから選ぶ（1オープン）

1. オープンボタンをクリックします。

2. ① SD カードにパスワードを設定している場合（P32) は、パスワードを入力します。
※未設定時は入力の必要はありません。

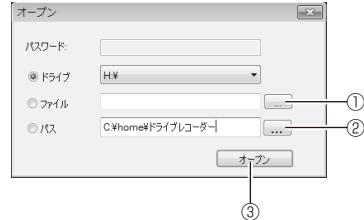
3. ②接続されている SD カードドライブを選択し、③オープンをクリックします。

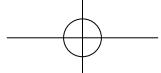
4. ④グループリストもしくは⑤ファイルリストよりファイルを選択し、⑥プレイをクリックして再生します。

他の保存先のファイルを選ぶには

＜ファイルを指定して選ぶ＞

1. オープンボタンをクリックします。

2. ①をクリックし、オープンダイアログより映像ファイルを選択し、③オープンをクリックします。

   ※パスを指定する場合は、②より映像を保存しているフォルダーを選択し、③オープンをクリックします。

3. ④グループリストもしくは⑤ファイルリストよりファイルを選択し、⑥プレイをクリックすると再生を行います。

ビューアーの操作

» 映像を静止画像にして保存する（2スナップショット）

1. 静止画にする映像をグループリスト、もしくはファイルリストより選択します。

2. スナップショットボタンをクリックします。

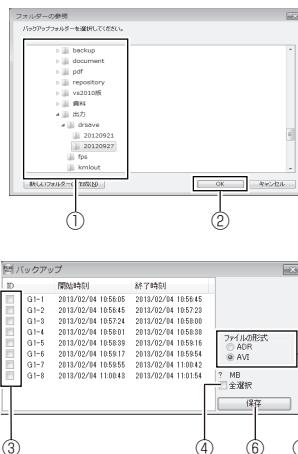
3. ①にファイル名を入力し、②をクリックして保存します。

» SD カードのデータをパソコンに保存する（3セーブ）

1. 保存する映像をグループリスト、もしくはファイルリストより選択します。

2. セーブをクリックし、①から保存先フォルダーを選択または新規作成し、②の OK をクリックします。

3. 保存するファイルの③にチェックを入れ（もしくは④全選択にチェック）、⑤保存形式を選択し、⑥保存をクリックします。

   ※他のプレイヤーで再生するには、AVI 形式で保存します。

» SD カードの映像データを削除する（4削除）

1. 削除するデータをグループリストもしくはファイルリストより選択します。

2. 削除するファイルの①にチェックを入れ（もしくは②全選択にチェック）、③削除をクリックします。

» 各種設定を行う（5設定）

設定をクリックします。

・**ドライブレコーダーの設定**
ビューアー画面で設定を変更し、ドライブレコーダー本体に変更データを格納した SD カードを読込むことで設定の変更を行います。

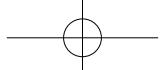
・**設定方法**

1. 設定値を変更して「①適用」をクリックし、変更データを SD カードに書込みます。
2. SD カードをドライブレコーダー本体にセットして起動すれば、設定が完了します。

・**ドライブレコーダーの日時を設定する**

1. 日付設定、時刻設定のチェックボックスを有効にします。
2. 日時を設定し、「適用」を押し、SD カードに書込みます。
   ※チェックボックスを有効にした時点ではパソコンの時刻が設定されています。時間のズレを少なくするには、SD カードをドライブレコーダー本体に挿入し、電源を ON する時間を設定してください。
3. ドライブレコーダー本体に SD カードを挿入し、ドライブレコーダーの電源をいれます。

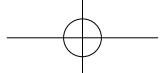
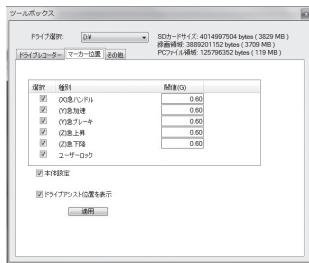
設定を初期設定値に戻すには

1. 「初期設定値」ボタンをクリックして、設定値を初期設定値に戻します。
2. 「適用」ボタンをクリックします。
3. SD カードをドライブレコーダー本体にセットして起動します。

設定項目	内容	初期設定値
録画画素数	録画画素数の選択 SD(640 × 360)/HD(1280 × 720)	HD
フレームレート	録画映像のフレームレートの選択（⇒ P12） 30fps/15fps/10fps/5fps	30fps
LOCK 感度設定	ロックする加速度センサーの感度レベルを設定する(※1) ・X 軸(横　軸)：1 ～ 16　・Y 軸(上下軸)：1 ～ 16 ・Z 軸(前後軸)：1 ～ 16　・値設定　(※2)	X　軸：8 Y　軸：8 Z　軸：8
ドライブアシスト感度設定	ロックするドライブアシストの感度レベルを設定する ・アクセル：1 ～ 16　・ハンドル：1 ～ 16 ・ブレーキ：1 ～ 16　・値設定　(※ 2)	アクセル：8 ブレーキ：8 ハンドル：8
ドライブアシスト設定	ドライブアシスト音声の設定 ON/OFF	ON
取付設定	取付けた際のカメラの向きを設定する 前向き / 後向き	前向き
音声設定	音声の設定を行う 音声 /Beep 音 / 操作音 /OFF	音声（※ 3）
録音	録画時の録音の有無を選択 ON/OFF	ON
録画オートスタート	再生時に待機状態から自動的に録画状態に戻る機能 ON/OFF	ON
セキュリティモード	防犯（セキュリティ）モードにする機能 ON/OFF	OFF
ビデオ出力設定	外部モニターへの映像出力方式の規格 NTSC/PAL	NTSC
50/60Hz 切替	東西日本での電灯周波数の影響を低減する機能 50Hz（東日本側）/60Hz（西日本側）	50Hz
言語（※ 4）	使用言語の設定 日本語 /English（英語）	日本語
ＧＰＳタイムゾーン	ＧＰＳのタイムゾーンの標準時間設定 -12:00(-12 時間）～ +12:00（+12 時間）	+09:00 （日本時間）
日付設定	ドライブレコーダーの日付を設定	2013/01/01
時刻設定	ドライブレコーダーの時刻を設定	00:00:00
付加情報	入力内容がそのまま録画ファイルに埋め込まれます。 再生時にビューアー画面、右上に表示されます。	－

※ 1：設定値を低く設定し、交通事故等に遭われた場合にロックがかからないことがあります。確実にロックするために手動でロックを行なってください。

※ 2：「値設定」を選択すると感度閾値の入力欄が表示されます。レベル数値を選択すると非表示になります。

※ 3：言語設定に「英語」を選択すると音声項目がなくなり、Beep 音が初期設定値となり、ドライブアシスト機能も無効になります。

※ 4：表記の設定になります。

・マーカー位置の設定

・詳細を設定する

種別【急ハンドル / 急加速 / 急ブレーキ / 急下降 / 急上昇】から選択し、設定値を入力、適用ボタンをクリックします。

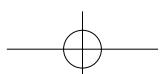
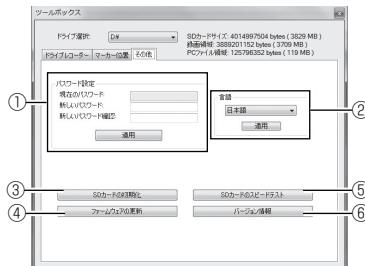
※本体設定チェックボックスをオンにした場合、入力した設定値は無効となります。

・ロック位置 / ドライブアシスト位置を表示

チェックボックスをオンにして適用をクリックすると、加速度グラフと地図上（地図が有効な場合）に表示されます。

ドライブアシストについて

安全で快適な運転をするために適切な注意喚起をする機能です。
本機では急加速・急減速・急ハンドル、休憩のアナウンスをします。

種別	音声アナウンス
急加速検知	急加速を検知しました。
急ブレーキ検知	急ブレーキを検知しました。
急ハンドル検知	急ハンドルを検知しました。
2 時間連続運転	運転時間が 2 時間になりました。そろそろ休憩してください。

・その他の設定

①パスワード設定

・SD カードのパスワードを設定・変更する

•パスワードは忘れないようにしてください。設定したパスワードが違うとパソコンで記録映像を再生することができません。

＜初めて設定する場合＞

「新しいパスワード」・「新しいパスワード確認」欄に設定するパスワードを入力後、『適用』ボタンをクリックして設定します。

※英数半角および「.」・「-」・「_」の８文字以内で入力できます

＜変更する場合＞

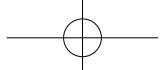
「現在のパスワード」・「新しいパスワード」・「新しいパスワード確認」のそれぞれの欄にパスワードを入力後、『適用』ボタンをクリックして設定します。

※英数半角および「.」・「-」・「_」の８文字以内で入力できます

※設定後は『パスワードの設定が完了しました』と表示され『ＯＫ』をクリックするとオープン画面（P26）に移動します。

②言語

・表示言語を選択する

英語もしくは日本語を選択後、適用ボタンをクリックします。

③ SD カードの初期化

・SD カードを初期化する

本機で使用可能な SD カードに初期化します。

※ 初期化しますとカード内すべてのデータが消去されますので、必要なデータはバックアップしてください。

④ファームウェアの更新

・ファームウェアを更新する

※手順（使用する SD カードはフォーマットしてご使用ください）

●ドライブレコーダーのアップデートデータを SD カードに書込みます。

1）弊社ホームページよりアップロードデータをパソコンに取込んでください。

2）ファームウェアの更新をクリックすると『ファームウェアを SD カードにアップロードしますか。』と表示され「はい」をクリックします。

3) オープンダイアログよりアップロードしたファイルを選択するとアップロードが開始されます。

4）完了すると『アップロードが完了しました。』と表示され、SD カードにアップデートデータが書込まれます。

5）『ＯＫ』をクリックするとビューアー画面に戻ります。

●本体のファームウェアを更新します

6）アップデートデータを書き込んだ SD カードを本体に差込みます。

7）REC/PW スイッチと MIC/TV スイッチを押しながら、電源を入れてください。

8）「アップデートを開始します」とのアナウンスが流れ、本体のファームウェア更新が始まります。この時、電源ランプと SD アクセスランプが交互に点滅します。

※更新中は、絶対に電源を切ったり SD カードを抜いたりしないでください。

9）「アップデートしました」とアナウンスされ、インジケーターランプが消灯されれば更新完了です。

いずれかのスイッチを押すか、5 秒経過すると自動的に再起動し、録画を開始します。

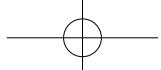
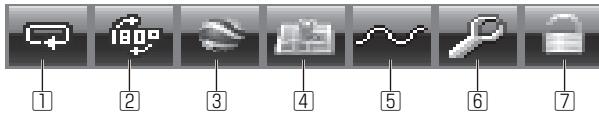
※「アップデートに失敗しました」とアナウンスされた場合はもう一度、2）からやり直してください。

※セキュリティモード ON 設定でもアップデート用の音声アナウンスとインジケーターランプの交互点滅は行いますのでご注意ください。

⑤ SD カードのスピードテスト

・SD カードの書込 / 読込の速度を計測します。

⑥バージョン情報

・ビューアーのバージョン情報を表示します。

❖ サブ操作ボタン

	ボタン名	機能
1	リピート	再生中の映像を繰り返し再生します（⇒ P34）
2	回転 180°	カメラ映像を 180° 回転します（⇒ P34）
3	KML	位置情報をパソコンに保存します（⇒ P34）
4	地図	ビューアー画面右上に地図を表示 / 非表示を切替えます（⇒ P35）
5	加速度グラフ	加速度グラフの表示 / 非表示を切替えます（⇒ P36）
6	ビデオリペア	破損した映像データの修復を行います（⇒ P36）
7	アンロック	映像のロックを解除します（⇒ P37）

» 同じ映像を繰返して再生する（1リピート）

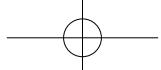
クリックするたびにリピートオン / リピートオフの設定を行います。

» 映像を回転する（2回転 180°）

表示されている映像をクリックするたびに 180° 回転します。

» 走行履歴を KML ファイルとして保存する（3 KML）

走行履歴をグーグルマップに表示できる KML ファイルとしてパソコンに保存します。

三次元地理情報空間情報を記述するための言語です。

» 地図を表示する（④地図）

・地図パネルの表示 / 非表示を行います。

※GPS データのある映像データがあり、インターネットに接続している場合に表示されます。

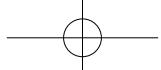
地図パネル表示

地図パネル非表示

地図パネル拡大

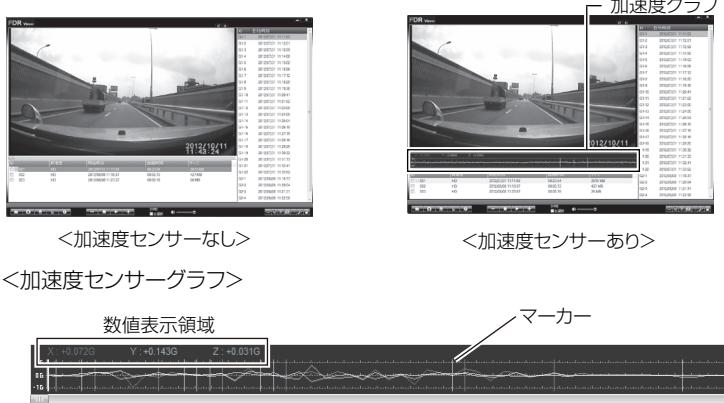
※ [設定]-[マーカー位置] を設定することで、地図上に走行軌跡と共にマーカーを表示します。(P31)

＜表示アイコン＞

アイコン	アイコン説明	アイコン	アイコン説明
H	急ハンドルロック位置	UP	手動ロック位置
AC	急加速ロック位置	DH	急ハンドル位置 （ドライブアシスト機能）
BR	急ブレーキロック位置	DA	急加速位置 （ドライブアシスト機能）
U	急上昇ロック位置	DB	急ブレーキ位置 （ドライブアシスト機能）
D	急降下ロック位置		

» 加速度グラフを表示する（5加速度グラフ）

加速度グラフの表示 / 非表示を行います。

<加速度センサーなし>

<加速度センサーあり>

<加速度センサーグラフ>

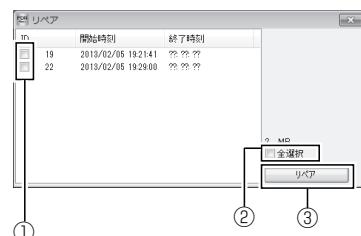
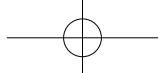
緑：アクセル・ブレーキ　赤：ハンドル　青：アップダウン

【加速度センサーグラフ上で行なえる操作】
- ・右クリック：次のマーカー位置の映像へ移動
- ・左クリック：一つ前のマーカー位置の映像に移動
- ・数値の表示領域を左クリック：該当する色のグラフ表示 ON/OFF 切替え

» 映像を修復する（6ビデオリペア）

撮影中に SD カードを抜く、ドライブレコーダーの電源を切る（エンジンを停止する）等の行為を行なってしまうなどにより、再生できなくなってしまった映像を再生可能な状態に修復します。

※エンジン停止前に REC/PW スイッチを長押しし、撮影を終了することでファイルの破損を回避できます。

1. 修復するファイルの①をチェック（または②全選択にチェック）します。
2. ③リペアをクリックし、修復を開始します。
3. 修復が完了すると「修復が完了しました！」と表示されるので、OK をクリックして修復画面を終了します。
   ※リペアは必ず修復できるとは限りません。

» ファイルのロックを解除する（⑦アンロック）

一度解除すると再びロックをかけることは出来ません。

・グループリストからロックを解除する

ID	解像度	開始時刻	録画時間	サイズ
001-ロック中	2CH	2013/02/27 13:34:32	00:00:57	92 MB
002-ロック中	2CH	2013/02/28 10:50:57	00:00:29	23 MB
003-ロック中	2CH	2013/02/28 11:10:17	00:02:25	155 MB
004-ロック中	2CH	2013/02/28 11:38:33	00:01:21	74 MB

①

1. ①グループリストよりロックを解除するファイルをチェックします。

2. アンロックボタンをクリックし、ロックを解除します。

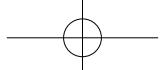
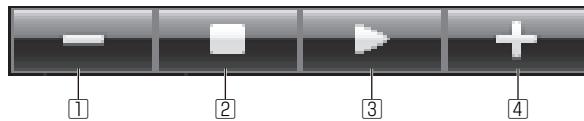
・ファイルリストからロックを解除する

1. ファイルリストよりロックファイルを選択し、アンロックをクリックします。

ファイルリスト

2. ①ロックを解除するファイルを選択します。

3. ②アンロックをクリックし、ロックを解除します。

ビューアーの操作

❖ 映像操作ボタン

	ボタン名	機能
1	スローモーション	クリックする度に再生速度が遅くなります（４段階）
2	ストップ	再生中の映像を停止し、データの先頭に戻ります
3	プレイ / ポーズ	クリックする度に再生 / 一時停止を繰り返します
4	早送り	クリックする度に再生速度が早くなります（４段階）

» **再生速度をゆっくりにする（1スローモーション）**

映像再生中にクリックすると、1/2 → 1/3 → 1/4 → 1/5 と再生速度を変更します

※表示エリア右上に再生速度が表示されます
※早送りボタンで 1/5 → 1/4 → 1/3 → 1/2 と戻ります

» **再生を止める（2ストップ）**

映像再生中にクリックすると停止し、映像データの最初に戻ります

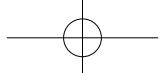
※再生速度も戻ります

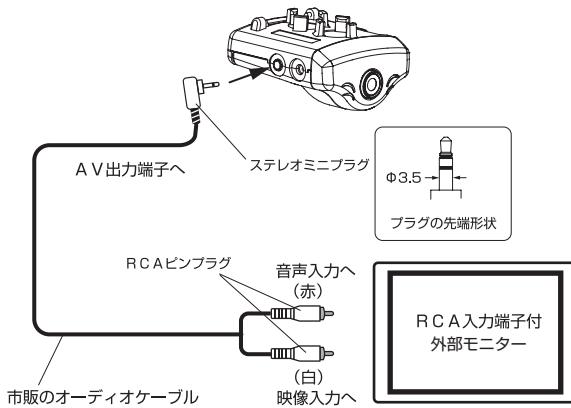
» **再生する / 一時停止する（3プレイ / ポーズ）**

クリックするたびに映像再生 / 一時停止を行います

» **再生速度を早くする（4早送り）**

映像再生中にクリックすると、×２→×３→×４→×５と再生速度を変更します

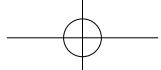
※表示エリア右上に再生速度が表示されます
※スローモーションボタンで×５→×４→×３→×２と戻ります

外部モニターを接続して使用する

本製品は音声 / 映像出力付ですので、ビデオ入力付の車載モニター等で映像をその場で再生することができます。

①市販のオーディオケーブル (赤白２極品) をドライブレコーダーと外部モニターに接続します。

※ドライブレコーダーと車載モニターを接続する時は、車両のエンジンを切って電源を切ってください。

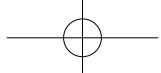
- ・本製品の AV 端子は先端が映像となっています。外部モニター側と一致するようにケーブルを接続してください。
- ・オーディオケーブルは付属されていません。別途、市販のケーブルをお求めください。その際、本製品に接続する端子は必ずステレオミニプラグであることをご確認ください。
- ・市販オーディオケーブルの外部モニター接続側の端子形状は基本的に RCA ピンプラグになっています。 お手持ちのモニターが RCA ピンプラグでない場合は市販の変換プラグ等で対応してください。
- ・接続する外部モニターの端子形状が合わない場合は、外部モニターのメーカー様へお問い合わせください。

②（エンジンをかけて）電源を入れます。
ドライブレコーダーが撮影を始めます。

③車載モニターを外部入力に切り替えます。
ドライブレコーダーの映像と音声が外部モニターから出ます。
本機をセキュリティモードでご使用になっている時でも、外部モニターには映像が出ます。

撮影中の表示

アイコン	項目	説明
①	録画中	録画中に点灯
②	画像サイズ	SD/HD
③	フレームレート	フレームレート表示 30fps/15fps/10fps/5fps
④	GPS　受信 / 未受信	GPS 受信状態を表示 GPS 未受信：黄点滅 受信中：緑点灯 GPS ﾕﾆｯﾄ未接続：消灯
⑤	録音 OFF	録音 OFF 中：点灯
⑥	LOCK	ロックされた映像
⑦	使用率	ロックファイル使用率を表示 50%未満：緑 50 ～ 80%未満：黄 80%以上：赤
⑧	現在時刻	現在時刻を表示
⑨	GPS 情報	GPS 情報を表示 速度・方位 (GPS ユニット接続時)

撮影中のスイッチ操作

スイッチ	短押し	長押し	同時押し
REC/PW	ロック	スタンバイ状態	セキュリティモード ON/OFF
MIC/TV	音声録音 ON/OFF	再生停止画面へ	

プレビュー表示

アイコン	項目	説明
①	プレビューアイコン	ビュー状態（SD カードなし）を表示
②	画像サイズ	HD/SD
③	フレームレート	フレームレート表示 30fps/15fps/10fps/5fps
④	GPS 受信 / 未受信	GPS 受信状態を表示 GPS 未受信：黄点滅 受信中：緑点灯 GPS ﾕﾆｯﾄ未接続：消灯

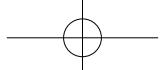
※プレビュー中に SD カードを入れると、録画を再開します。

プレビュー中のスイッチ操作

スイッチ	短押し	長押し	同時押し
REC/PW	時刻設定	スタンバイ状態	—
MIC/TV	時刻設定	—	

＜時刻設定方法＞

① REC/PW スイッチまたは MIC/TV スイッチを押すと時刻設定画面を表示します。
② REC/PW スイッチで設定箇所にカーソルを移動します。
西暦→月→日→時→分→秒→設定終了
③ MIC/TV スイッチでカウントアップします。
④カーソルを移動して設定を終了します。

カーソル位置

再生中の表示

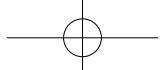
アイコン	項目	説明
①	状態表示	▶：再生 / ▌▌：一時停止 / ■：再生停止
②	画像サイズ	HD/SD
③	フレームレート	フレームレート表示 30fps/15fps/10fps/5fps
④	ファイル番号	現在の再生ファイル番号と録画ファイル総数を表示
⑤	LOCK	ロックされた映像
⑥	ロック使用率	ロックファイル使用率を表示 50%未満：緑 50 ～ 80%未満：黄 80%以上：赤
⑦	録画開始時刻	選択ファイルの録画開始時刻

※録画中に MIC/TV スイッチを長押しすると、録画を中止して映像再生モードに切替り、直前に SD カードに録画された映像を再生します。

再生中のスイッチ操作

スイッチ	短押し	長押し	同時押し
REC/PW	再生 / 一時停止	スタンバイ状態	―
MIC/TV	停止	録画へ戻る	

停止中のスイッチ操作

スイッチ	短押し	長押し	同時押し
REC/PW	選択中の映像ファイルを再生する	スタンバイ状態	―
MIC/TV	前映像ファイルへ移動	録画へ戻る	

GPS ユニット（別売品）の接続

» GPS ユニットを取付ける

①本体の電源を OFF します。
②本体のGPSユニット接続端子にGPSユニットのコネクタを接続します。

接続時の注意点

・コネクタには挿入方向があります。
　接続端子のコネクタ切り込みに GPS ユニットのコネクタを合わせて挿入してください。挿入方向を間違えて無理に入れると本体の GPS ユニット接続端子が壊れますので注意してください。
・奥まで確実に挿入してください。

③ GPS ユニット本体の取付けに関しましては GPS ユニット本体の使用方法を参照してください。

» 動作を確認する

＜外部モニター接続なし＞
①本体の電源を ON にします。
② GPS を測位するまで、PW(電源) ランプが点灯します。
③測位を完了すると PW(電源) ランプが点滅します。

＜外部モニター接続あり＞
①本体の電源を ON にします。
② GPS を測位するまで、GPS アイコンの背景色が黄色に点滅します。
③測位を完了すると GPS アイコンの背景色が緑色に点灯します。

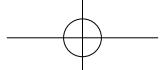
※再度 GPS 未測位となると PW(電源) ランプが点灯します。外部モニター接続時は GPS アイコンの背景色が黄色に点滅します。未測位となるケースはトンネルの中、ガード下、ビルの谷間等を走行している場合です。

» GPS 機能

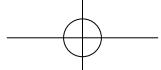
① 本体での動作

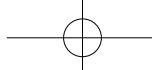
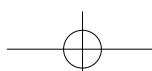
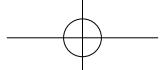
・時刻合わせが自動で実行されます。GPS ユニットが受信している時刻情報が本体の時計に反映されます。
・外部モニター接続時は、走行中の速度・進行方向情報が外部モニター画面に表示されます。

② パソコンでの動作

・記録映像を再生した時、走行情報に緯度・経度・速度・進行方向情報が表示されます。
・走行マップ表示が出来るようになります。(P35)
　グーグルマップ上に走行軌跡が表示されます。但し、パソコンがインターネットに接続できる環境が必要です。

故障とお考えになる前に

ご使用中に異常を感じたときは、故障と思われる前に下記の内容をお確かめください。

症状	原因	処置
電源が入らない	・電源プラグのヒューズが切れている	→ヒューズ（1A）を交換する
	・電源プラグが奥まで入っていない	→一度抜いてから挿し込む
	・カー電源コードが電源ジャックの奥まで入っていない	→一度抜いてから挿し込む
映像が記録できない	・SD カードが入っていない	→SD カードを本体に挿入する
	・SD カードに異常がある	→SD カードを初期化する
	・SD カードが未対応	→4 ～ 32GB かつ Class6 以上の SDHC カードか確認する
	・SD カードのプロテクトスイッチが LOCK になっている	→プロテクトスイッチのロックを解除する
映像が暗い	・設置位置が不適切	→設置位置の確認をする
映像の視野がズレる	・カメラの位置がズレている	→カメラの角度等を再調整する
パソコンがＳＤカードを認識しない（映像ファイルを開けない）	・指定外のＳＤカードを使用している	→付属または弊社推奨のＳＤカードを使用する
	・カードリーダーが非対応	→使用している SDHC カードの容量に対応しているカードリーダーか確認する
	・USB ハブを使用している	→USB ハブや延長コードは使用しないでください
フォーマット済みの SD カードで『初期化しますか』のメッセージを表示	・SD カード情報読出しのタイミングによって発生	→電源を再投入してください

主な仕様

●電源電圧	DC12V/24V
●消費電力	1.8W
●フレームレート	30fps/15fps/10fps/5fps
●画素数	100万画素
●映像素数	1/4インチCMOS
●最低被写体照度	2LUX
●画角	対角127度（水平角度97度/垂直角度50度）
●画像サイズ	HD：1280×720　SD：640×360
●音声録音機能	有り
●撮影モード	常時録画
●映像記録方式	オリジナルフォーマット
●映像記録媒体	SDHCカード（4GB～32GB）Class6以上
●衝撃感度	-2G～+2G
●動作温度範囲	－10℃～+60℃（一部動作は除く）
●外形寸法	55(W)×32(H)×65(D)/mm（突起部除く）
●本体重量	約48g

◇ 保証規定

● 保証期間内（お買い上げ日より１年間）に正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。（ただし、消耗品は保証の対象となりません）

● 保証期間中に修理を依頼される場合は、製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

● 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。

（イ）使用上の誤り、製品に改造を加えた場合や当社指定のサービス店以外で修理された場合。
（ロ）お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷。
（ハ）火災、地震、水害、公害、異常電源（電圧、周波数）およびその他天災地変による故障および損傷。
（ニ）保証書のご提示がない場合。
（ホ）保証書の指定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。

● 本保証書は、日本国内において有効です。

◇ 保証・アフターサービスについて

● 保証期間は、お買い上げ日から１年間です。
保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

● 修理を依頼されるときは、操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常がある時は修理を依頼してください。

● 保証期間中は：
保証書を添えてお買い求めの販売店までご持参ください。
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

● 保証期間が過ぎているときは：
お買い求めの販売店にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

※あらかじめご承知いただきたいこと

・修理の時、一部代替品を使わせていただくことや修理品に代わって同等品と交換させていただくことがあります。
・また、出張による修理は一切いたしませんので、あらかじめご了承ください。
・本取扱説明書の内容は機能改善のため予告無く変更する場合があります。

お問合せ先： 株式会社　エフ・アール・シー　MAIL support@frc-net.co.jp
TEL 042-793-7746
FAX 042-793-7742